

J H F 理事会議事録

日 時： 2023年7月28日(金) 13:00~14:15

場 所： J H F 事務局会議室(北区中里1-1-1-301) /ZOOM 会議

1. 議長・議事録作成人指名

議長： 竹村 治雄 議事録署名人：出席理事監事全員

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 芦川雄一郎 安田英二郎

オンライン (ZOOM) 竹村治雄 橋田明夫 濱田 革

【監事】 オンライン (ZOOM) 岩村浩秀

(出席理事5名 今理事会は定足数を満たし成立した)

欠席【理事】 山口隆文

3. 理事・監事の一言

安田会長：国土交通省航空局から DIPS 機能改善についてのアンケートが日本航空協会に届いた。関連委員会に意見を求めたが、締切が延びたので改めて J H F として意見をまとめたい。スクール、エリア等の場所を出せるがクロスカントリーや競技会の際にどの範囲で飛行するか等の報告等も検討する。

4. 審議事項

4-1 審議事項 2023年度予算一部訂正について

芦川副会長：3月理事会で承認を受け既に内閣府には提出、総会で正会員へ報告済みであるが、2023年度予算収入で3箇所計算式に誤りがあった。技能証申請料の箇所等で合計は変えずに内訳金額のみを訂正することとしたい。

2023年度予算収入の一部訂正について、出席理事4名（議長除く）の賛成で承認
賛成 4名（芦川、橋田、濱田、安田）

訂正箇所は正会員等へ報告する。

4-2 審議事項 第35回空を見上げて in 東京について

竹村理事：東日本大震災復興支援熱気球イベント「第35回空を見上げて in 東京」が8月19、20日に東京臨海広域防災公園にて開催される。過去は J A A 航空スポーツ教室として東京都ハング・パラグライディング連盟にお願いをしていた。今回のイベントと来年2月の東京・三田図書館でのイベントは、J A A による「スカイスポーツを広める会議」の開催となる。東京都連に相談をして、酷暑のためパラのトーイングの体験は困難で、ハンググライダーVR体験のみ対応可能との意見が出て、その旨 J A A に伝えた。ハングVRの実施に当たっては直接業者に依頼して問題ないとのこと。J A A の予算から不足する費用（約20万円程度予定）は J H F として負担したらどうか。

安田会長：地方で予算がない場合 J H F 負担は仕方ないが出来れば東京都連にお願いしたらどうか。

竹村理事：各スポーツ団体で議論してきたので、J A A は各統括団体が直接関与してほしいとのこと。

岩村監事：主催ではなくても共催に J A A が入っているのか。VRを委託する場合、他の会社では受けてい

ないのか等もきちんとしてください。

竹村理事：JAAは共催。正式に見積もりを取り、東京都連と折半をする等相談する。JHFからは最大20万円迄を支出することで議決する。

第35回空を見上げて in 東京 (8/19, 20) イベントにハンググライダーVRで参加する。

不足予算は最大20万円迄を支出する。

出席理事4名（議長除く）の多数決により承認

賛成 4名（芦川、橋田、濱田、安田）

安田会長：来年は協力をするにしても他協力団体も機体展示なので、予算をかけない方向にしたい。

4-3 審議事項 技能証規程の一部改正について

竹村理事：理事会から制度委員会に諮問をした「教員・助教員推薦者の変更」「上級タンデム証検定者の変更（上級タンデム技能証を有する教員がない場合の対応）」について回答があった。

・住民票所在地である都道府県連盟正会員⇒正会員（都道府県連盟）

・都道府県連盟正会員⇒正会員（都道府県連盟）

・上級タンデム技能証学科、実技検定試験について

「ただし、PG（HGも同様）-上級T技能証を有する教員が1名もいない場合には、PG-T技能証を有する教員検定員が同検定試験を行うことができる」と追記

パラの上級タンデム検定については、現状の細則では、3名の検定員が必要となっているが、パラの上級タンデム技能証を有する教員が2名ないし1名の場合は細則での対応になる。

技能証規程の一部改正について

出席理事4名（議長除く）の多数決により承認

賛成 4名（芦川、橋田、濱田、安田）

5. 協議事項

5-1 静岡県フライヤー連盟からの提案について

静岡県フライヤー連盟から提案があり協議した。

1 技能証取得のための年齢と経験年数制限の撤去について

現在は練習生、ノービスパイロットは14歳、パイロットが16歳。

芦川副会長：運転免許証、船舶免許等と同等と考えると引き下げるのはどうか。講習生レベルであれば下げてよいと思う。世界的にアキュラシー大会等年齢が下がっている。

濱田理事：パイロットまでは下げてよいと思うが、XCは下げられるか。

橋田理事：ある程度年齢を下げてよいが肉体能力と責任能力もある。他の法律との兼ね合いもあり年齢制限撤廃には反対。

安田会長：法的な意味では責任能力は行動制限が出来るか基準になるので何歳とは言えない。スポーツ技術だけ考えれば若くてもよいと思う。他人に危害だけでなく自分も危ないとなると大きくは下げられない。

岩村監事：正会員に質問を投げたらどうか。

竹村理事：理事会としては大きくは下げられない意見で、静岡県連からの提案なので主旨の説明を目黒理事

長に聞いてから方向性を正会員へ意見を求めましょう。

2. Jリーグでの機体クラス分けについて

濱田理事：競技委員会に提出して大会等で意見を聞く。

3. 上級タンDEM更新検定

芦川副会長：検定員の負担は大きいレベルは下げられない。

竹村理事：こちらは静岡県連からの提案についての主旨を聞きましょう。

6. 報告事項

予算実績表、会員数、技能証発行数を報告した。

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。(出席理事)

理事

芦川雄一郎 印

竹村治雄 印

橋田明夫 印

濱田 革 印

安田英二郎 印

監事

岩村 浩秀 印

議事録作成人：桜井加代子